

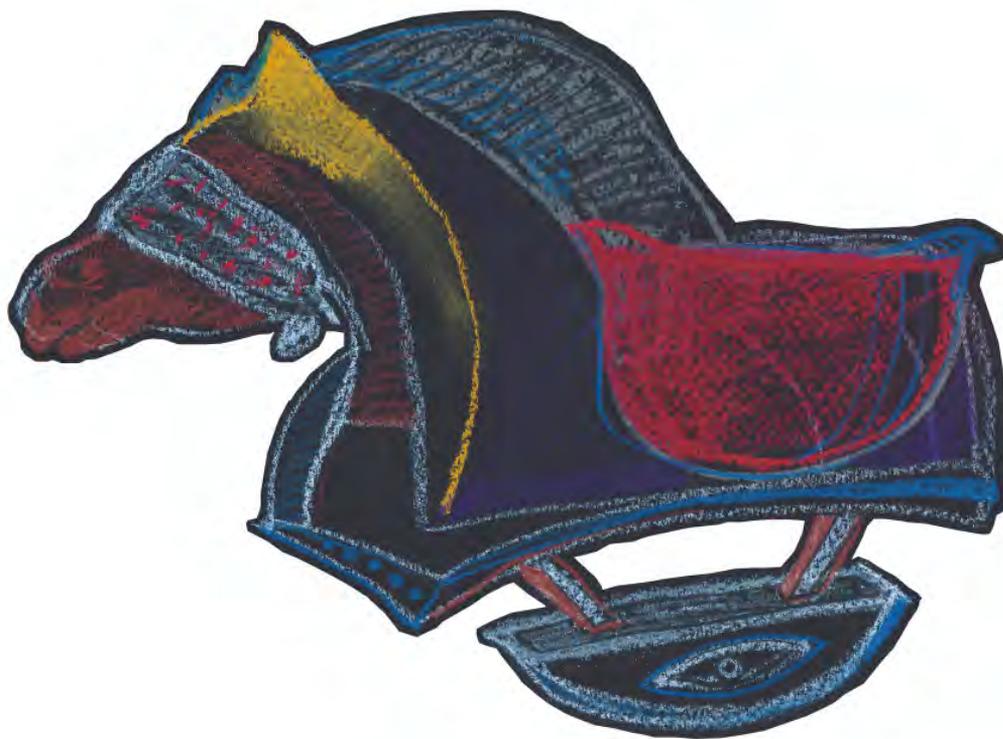
窓辺の馬

Les Chevaux à la fenêtre

作：マテイ・ヴィスニユック
Matéi Visniec 翻訳：川口覚子

跳躍！ 不可能なものの可能性へ——
マテイ・ヴィスニユック連続上演2024・第1作

家族の日常と〈別れ〉をユニークにかつグロテスクに描く、戦争の寓意劇



演出：ペトル・ヴトカレウ Petru Vutcărau
〈モルドバ共和国/国立ウジェーヌ・イヨネスコ劇場 芸術監督〉

舞台美術：ペトル・ヴトカレウ／ボリス・ゴレア Boris Golea 作曲・音楽制作：セルジウ・スクレレア Sergiu Screlea
照明：坂野貢也 音響：上田舞子 舞台監督：佐田剛久

出演：中村滋

石岡和総／白石圭司／緒方一則
柴崎美納／亀澤美未／倉八ほなみ

5月4日[土・祝]▷6日[月]14時開演

会場：レパトリーシアター-KAZE

東京都中野区東中野 1-2-4 Tel.03-3363-3261[代]
Fax.03-3363-3265

窓辺の馬

Les Chevaux à la fenêtre

作：マテイ・ヴィスニユック Matéi Visniec 翻訳：川口覚子

演出：ペトル・ヴトカレウ Petru Vutcărau

〈モルドバ共和国/国立ウジェーヌ・イヨネスコ劇場 芸術監督〉

出演：中村滋

石岡和総／白石圭司／緒方一則

柴崎美納／亀澤美未／倉八ほなみ

舞台美術：ペトル・ヴトカレウ／ボリス・ゴレア Boris Golea

〈モルドバ共和国/国立ウジェーヌ・イヨネスコ劇場〉

作曲・音楽制作：セルジウ・スクレレア Sergiu Screelea

〈モルドバ共和国/国立ウジェーヌ・イヨネスコ劇場〉

照明：坂野貢也 音響：上田舞子 舞台監督：佐田剛久

著作権代理：フランス著作権事務所

後援：在日ルーマニア大使館／在日モルドバ大使館／中野区



繰り返される戦争の歴史、繰り返される“別れ”の物語

使者が戦場からの〈死の報せ〉を持って現われるのは、

三つの時代、三人の女たち—母、娘、妻が待つ部屋。

物語るのは、英雄の陰で死んでいった名もない男たちと

残された小さな家族が繰り返す、悲しくも奇妙なく別れ。

蛇口からは黒い水が流れ続け、

窓の向こうでは馬たちが凶暴さを増していく—

2017年、劇団創立30周年記念公演として、日本・ルーマニア・

モルドバの3カ国を結び初演した本作。7年を経ていま、新構成・

キャストで臨む上演に、どうぞご期待ください。

5月4日[土・祝]▷6日[月]
14時開演

会場：レパトリーシアター-KAZE 東京都中野区東中野1-2-4

JR「東中野駅」東口より徒歩8分/地下鉄「中野坂上駅」A1出口より徒歩8分

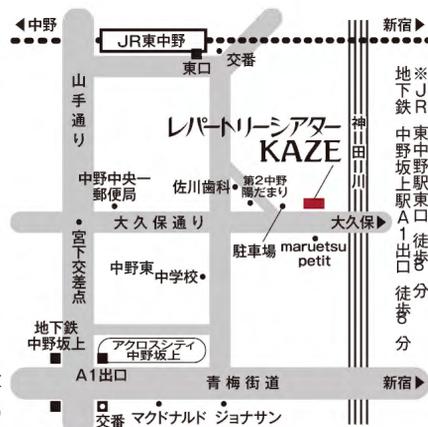
入場料：当日 4000円／前売 3800円／学生 3300円／小中高生 2000円 [全席自由]

* 未就学児および障害のある方の介助者は無料 (中野区内の小中学生は500円割引です)

* 13:00より受付を開始し、入場整理券をお渡しします 開場は13:45です(舞台見学あり)

13:30より、配慮が必要な方の先行入場があります

* 車椅子ご利用、補助犬をお連れの方、駅から劇場へのサポート、台本の貸し出し等が必要な方は事前にお知らせください。舞台手話通訳、音声ガイド、字幕のサポートはありません



チケットの申し込み・お問い合わせ：東京演劇集団風

Tel.03-3363-3261 [代] (平日10:00~18:00 土日・祝日を除く) Fax.03-3363-3265

E-mail:info@kaze-net.org URL:http://www.kaze-net.org/ticket

(インターネットでのお申し込みは観劇希望日の3日前まで)

本作をスタートに2024年、マテイ・ヴィスニユック3作品を上演します。跳躍! 不可能なもの可能性へ—

『なぜ へかべ』

構成・演出：江原早哉香

出演：辻由美子ほか 劇団員総出演

途切れることのない、母親の叫び

盲目の老人が語る、トロイアの女王へかべの物語。演劇のはじまりを問い、現代と切り結ぶ〈風の新しいギリシア悲劇〉として書き下ろされたオリジナル作品。2023年、第25回テアトロ演劇賞・特別賞受賞(辻由美子)



バリアフリー演劇『ジャンヌ・ダルク・ジャンヌと炎』

演出：浅野佳成

出演：高階ひかり、中村滋、白石圭司ほか

いま、ひとりの少女が声をあげた

障害のある人もない人も皆と一緒に楽しめるバリアフリー演劇の新作。人々の幸福を願い、声を上げた少女の姿を描いたマテイの書き下ろし作品。すべての人は、たとえ小さくても心に炎をともしている。

